

漁協青壮年部巡回移動相談の実施

昭和62年度漁協青壮年部巡回移動相談を下記の目的と内容について、実施した。また、全国水産業改良普及職員協議会の依頼による漁協青壮年部組織の実態調査を実施したので、その資料も合せて添付する。(専枝室)

1. 目的

昭和61年度の移動相談で各漁協青壮年部と意見交換を行った結果3段階による(パンフ青壮年部活動の進め方)を展開することにより一歩進んだ青年部活動が出来るのではないかを模索することができたので、昭和62年度は具体的な課題の設定とその方法について指導するとともに、漁協青壮年部実態調査カードの作成を実施した。

2. 移動相談の内容

- (1) 部会及び班設置についての意見交換
- (2) 漁協青壮年部実態調査カードの作成
- (3) 漁青連と漁協青年部のあり方及び青年部活動の進め方

3. 日程

青 年 部	東 地 区	青 年 部	西 地 区
国 頭 漁 協	7 月 1 日	伊 平 屋 漁 協	8 月 4 日
石 川 漁 協	9 月 28 日	伊 江 漁 協	8 月 20 日
勝 連 漁 協	—	恩 納 漁 協	9 月 29 日
沖 縄 市 漁 協	10 月 16 日	糸 満 漁 協	2 月 22 日
知 念 漁 協	1 月 24 日	具 志 川 市 漁 業 組 合	12 月 11 日
港 川 漁 協	11 月 16 日		
久 米 島 漁 協	10 月 26 日		

※ 漁青連に加入している漁協青壮年部について実施した。

全国漁協青壮年部組織実態調査用紙 No. 1

昭和62年12月1日現在

漁村青壮年組織「 <u>有</u> 沖繩県漁協青壮年部連絡協議会(県の組織名)状況調査カード		県名	沖 繩 県	記入年月日	昭和63年1月22日									
連 合 体	無	設 立 年 月 日	昭和59年11月	名 称	沖繩県漁協青壮年部連絡協議会									
代 表 者 (会 長) 氏 名	助 和 義	助 和 義	代表者(会長)所属漁協名	沖繩市漁業協同組合	連合体構成グループ数	13								
グ ル ー プ の 部 員 総 数	395 名	事 務 局 所 在 地	那覇市前島3丁目25の39	事 務 局 名 称	沖繩県漁業協同組合連合会									
事 務 局 青 任 者 氏 名	漁連参事 高 原 俊 太 郎	事 務 局 担 当 者 氏 名	企 画 指 導 課 比 嘉 政 次 , 上 原 孝 信											
構 成 員	性 別	20才未満	20~29才	30~39才	40~49才	50~以上	合 計	区 分	会 費	助 成 金	事 業 収 入	寄 付 金 其 他	計	
	男								金 額	千円	千円	千円	千円	千円
	女								割 合	%	%	%	%	%
計	19	149	210	378	17	0	395		14.5	85.4	0	3	100	
設 立 の 主 旨 (目 的)	組織の拡大強化と活動の充実強化を図るとともに、漁村青壮年の生活の向上と漁村地域社会の発展を目的に設立。													
主 たる 活 動 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 未組織地区の組織化の促進 2. 漁協青(壮)年部との交流 3. 部長事務局会議 4. リーダー研修会 5. ブロック別リーダー研修会 6. 情報の提供及び諸系統団体の活動への積極的参加 7. 西日本漁業青年部懇談会 8. 全国漁村青壮年婦人活動実績発表大会 9. 全国漁業研究グループリーダー研修会 10. 県下漁村青壮年婦人活動実績発表大会 													

全国漁協青壮年部組織実態調査用紙 Ⅱ

昭和62年12月1日現在

名 称	親組名	構成人数 (正・准)	年 間 総予算	内 訳		設立の主旨 (目的)	具 体 的 事 業 内 容
				組合負担	会員負担		
伊平屋村漁協 青年部	伊平屋村漁業 協同組合	正	千円 320	千円	千円	漁協運動の実践活動を通して、積極的に漁協に協力するとともに部員相互の教養を高め、親睦を図り、伊平屋地区漁協の発展に寄与することを目的とする。	1. 学習会, 先進地視察, 親睦会 2. タカセ貝, 夜光貝の増殖試験 3. 実績発表大会への参加
		准		200	120		
		計					
伊江漁協 青年部	伊江漁業 協同組合	正	213	0	213	漁村の文化向上と漁家経営の自立発展を期する目的をもって、部員相互の親睦を図り、漁業技術経営の改善並びに地先海面資源の維持培養に努め、豊かな近代的漁村を建設することを目的とする。	1. 総会, 学習会, 実績発表大会 出場, 海神祭(ハリー)参加 2. フクトコブシ増殖試験 3. 実績発表大会への参加
		准					
		計					
国頭漁協 青年部	国頭漁業 協同組合	正	608	108	500	漁業協同組合の実践活動を通じて積極的に漁協に協力するとともに部員相互の教養を高め親睦を図り、地区の発展に寄与する。	1. 総会県漁政課, 漁青連との懇親会 2. 水産青年教室参加 3. 漁村青壮年実績発表大会参加 4. 漁民運動会開催 5. ハリー一大会参加
		准					
		計					
奥納村漁協 青年部	奥納村漁業 協同組合	正	420	390	30	漁業に関する技術の研究開発と営漁計画や資源管理型漁業を先導的に取り組み、漁村地域社会の発展につくす。	1. 総会, 親睦会, 野球大会等 2. タカセ貝増殖試験 3. スジアオノリ増殖試験 4. 実績発表大会への参加
		准					
		計					

名 称	親 組 合 名	構 成 人 員 (正・准)	年 間 総 予 算	内 訳		設 立 の 主 旨 (目的)	具 体 的 事 業 内 容
				組 合 負 担	会 員 負 担		
漁 協 青 (壯) 年 部 名	石川市漁協 青年部	正 21 准 0 計 21	千円 150	千円 0	千円	地域漁業振興を目的として、生産技術の向上、漁業経営の合理化など漁業社会の発展と漁民生活の向上及び部員相互の親睦をはかることを目的とする。	1. 野球大会開催 2. 学習会 (移動相談) 参加 3. 実績発表大会参加
	勝連漁協 青年部	正 25 准 0 計 25	303	0	300	本青壮年部は、部員相互の教養を高め親睦をはかると共に漁業協同組合運動の実践活動の中核として、積極的に漁業協同組合の運営に協力し、地域漁業の振興発展に寄与することを目的とする。	1. ガサミ放流 2. モズク養殖及び種保存試験 3. 先進地視察研修 4. 実績発表大会参加
	沖繩市漁協 青年部	正 11 准 0 計 11	515	322	193	漁協組合運動の実践活動を通じて地域に根ざした漁業の限らない発展を促進し、新しい漁業の開拓を目標として豊かな生活と住みよい社会を創造することを目的とする。	1. ビーチバレー開催 2. ソフトボール大会 3. 先進地視察 4. クリスマスマスパーティ及び忘年会、新年会 5. 実績発表大会への参加
知念村漁協 青年部	知念村漁業 協同組合	正 36 准 0 計 36	366	50	316	漁協組合運動の実践活動を通じて積極的に漁協組合に協力すると共に、部員相互の教養を高め、親睦を図り新しい漁業の開拓に寄与する。	1. 静岡県下田漁協への視察研修 2. 総 会 3. 実績発表大会への参加

名 称	親組合名	構成人数 (正・准)		年 間 総予算 千円	内 訳		設立の主旨(目的)	具 体 的 事 業 内 容
		正	准		組合負担 千円	会員負担 千円		
港川漁協 青年部	港川漁業 協同組合	正	23	千円 357	千円	千円	会員相互の親睦を図り、漁業技術の向上、経営合理化、知性の向上等に努め組合員の中核的担い手として組合運営発展に協力し、漁業経営の振興に寄与することを目的とする。	1. 総 会 2. ウシエビ放流 3. 卓栽培センター視察 4. 実績発表大会への参加
		准	0		0	252		
		計	23		村 100			
糸満漁協 青壮年部	糸満漁業 協同組合	正	25	810	100	26	会員相互の親善をはかり、漁業技術経営、知性、文化のかんように努め、組合運動の中核的担い手として組合運営に協力し、漁業経営の振興に寄与する。	1. 総会、ハーレー参加、野城大会 2. 他の青年部との交流会 3. 実績発表大会への参加
		准	0					
		計	25					
久米島漁協 青壮年部	久米島漁業 協同組合	正	43	1,926	1,521	267	本青壮年部は、部員相互の親善を図り漁業技術、経営及び知識の向上に努め、豊かな近代の漁村の建設に資することを目的とする。	1. 総 会 2. 鮮度保持講習会, 3. モズク養殖講習会 4. ソフトボール大会 5. 先進地視察(四国) 6. 密漁防止の立看板設置、チラシ配布 7. 実績発表大会への参加
		准	0					
		計	43					
伊良部町 漁協青年部	伊良部町漁業 協同組合	正	20	1,600	1,000	600	部員相互が連携し、生産技術の啓発と協同意識の高揚を図り、漁協及び地区の発展に寄与することを目的とする。	1. 浮魚礁の設置及び維持管理 2. マグロの鮮度保持及び流通対策 3. 宮漁簿の記帳 4. 追込網漁法の改良 5. 実績発表大会への参加
		准	0					
		計	20					

漁 協 青 (社) 年 部 名

名 称	親組合名	構成人数 (正・准)	年 間 総予算	内 訳		設立の主旨 (目的)	具 体 的 事 業 内 容
				組合負担	会員負担		
八重山漁業 協同組合 青年部	八重山漁業 協同組合	正 97 准 0 計 97	円 394,000	円 200,000	円 194,000	八重山漁協青年部は、八重山に在住し漁業に従事する青年の組織であり、限りない発展を促進し新しい漁業の開拓を目標に向って豊かな生活と住み良い地域社会を創造する大きな目標に向って強固な団結を図り、飛躍的前進を期することを目的とする。	1. 八重山の産業まつり参加 2. 桜口立標の設置 3. 漁業後継者ハーリー-大会参加 4. レクレレ-ション (ソフトボール大会) 5. 沖縄県漁村青壮年婦人活動実績発表大会参加 6. 青年水産教室参加
漁 協 青 (壮) 年 部 名							